

青山学院大学経済学部同窓会・経済学会共催

第35回

公開講演会

いま問われている喫緊の課題！！！

テーマ

「日米はロシア、中国と

どう付き合っていくべきか」

動画配信



テレビコメンテーターとしてもお馴染みの

外交・安全保障政策専門家

笹川平和財団上席研究員

講師 **渡部恒雄氏**

わたなべつねお

配信日：2022年9月23日(金・祝)～9月29日(木)

9月23日10時～ 同窓祭ホームページの公開講座のページより

ご視聴ください。

講演時間は約1時間30分。

<略歴 渡部恒雄 笹川平和財団上席研究員>

1963年福島県に生まれる。1988年、東北大学歯学部卒業、歯科医師となるが、社会科学への情熱を捨てきれず米国留学。1995年ニューヨークのニュースクール大学で政治学修士課程修了。同年、ワシントンDCのCSIS(戦略国際問題研究所)に入所。客員研究員、研究員、主任研究員を経て2003年3月より上級研究員として、日本の政党政治、外交安保政策、日米関係およびアジアの安全保障を研究。2005年4月に日本に帰国。以来CSISでは非常勤研究員を務める。三井物産戦略研究所主任研究員を経て、2009年4月から2016年8月まで東京財団政策研究ディレクター兼上席研究員。10月に笹川平和財団に特任研究員として移籍。2017年10月より現職。外交・安全保障政策、日米関係、米国の政策分析に携わる。

現在、「深層ニュース」(BS日テレ)、「日経ニュースプラス9」(BSテレ東)、「報道1930」(BS-TBS)などで国際問題を解説。2010年5月から2011年3月まで外務省発行誌「外交」の編集委員を務め、現在、防衛省の防衛施設中央審議会委員。

著書に「デジタル国家ウクライナにロシアは勝利するか?」(共著、2022年 日経BP)、「防衛外交とは何か―平時における軍事力の役割」(共編著、2021年 勁草書房)等。